

# 目 次

## <ご案内>

会場・交通案内	9
会場案内・フロアー図	10
参加者の皆様へ	14
座長・発表者の皆様へ	16
「日本赤十字社医学会」役員・評議員・来賓・招待者の皆様へ	20
第48回日本赤十字社医学会総会の優秀演題表彰	21

## <日程表>

日程表（10月17日（木））	22
日程表（10月18日（金））	24
一般演題（ポスター／診療現場における用具の工夫作品展）座長一覧・会場一覧	25

## <抄録>

特別講演Ⅰ	28
特別講演Ⅱ	32
特別企画	36
ウエルカムコンサート	40
医療人の集い	41

## <プログラム>

特別プログラム	43
ランチョンセミナー	44
10月17日（木）	46
10月18日（金）	81

## <抄録>

シンポジウム	104
要望演題 10月17日（木）	110
10月18日（金）	170
一般口演 10月17日（木）	182
10月18日（金）	214
ポスター 10月17日（木）	242
10月18日（金）	280
診療現場における用具の工夫作品展	321

## <索引>

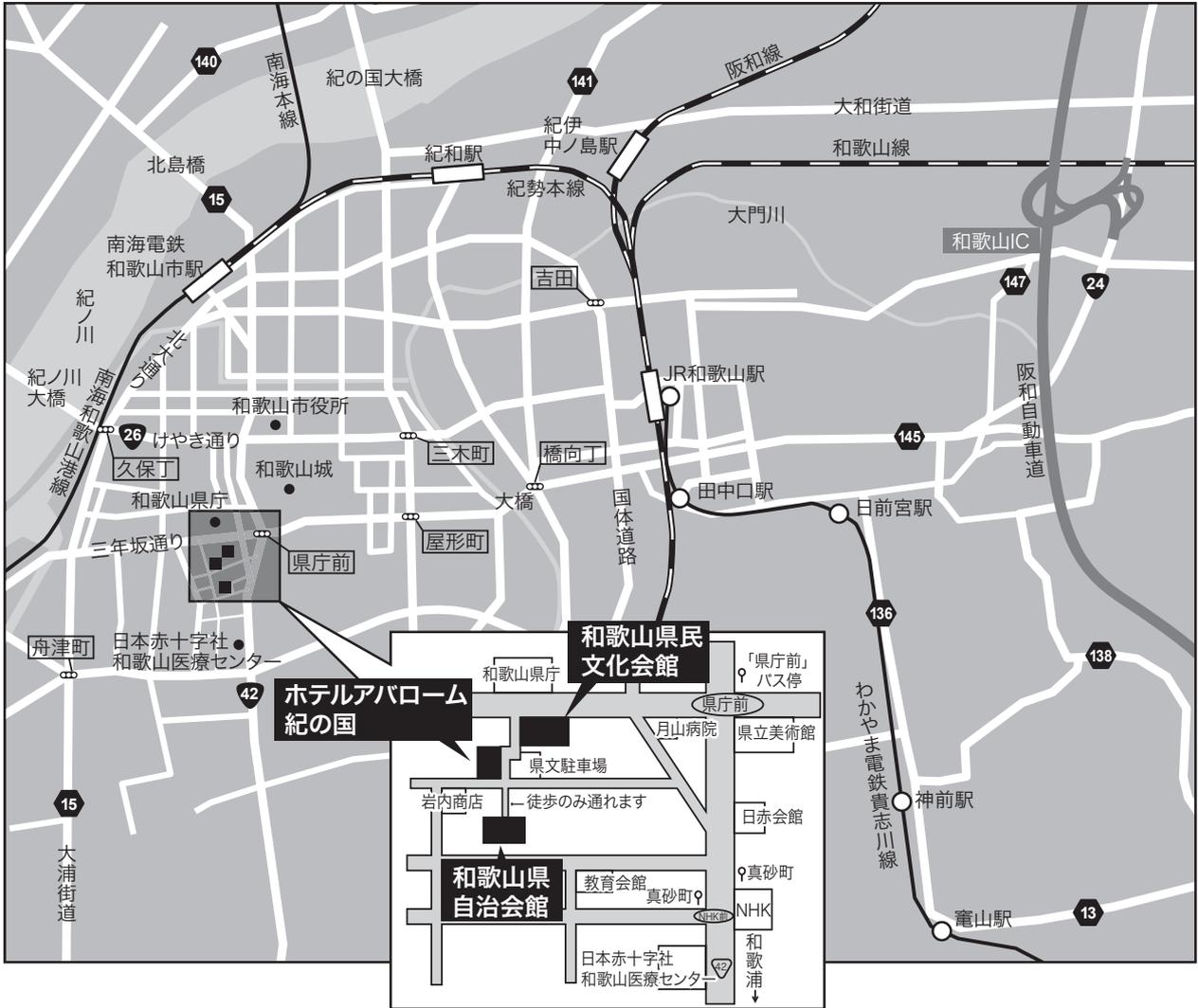
座長索引	324
著者索引	326

## <日本赤十字社医学会>

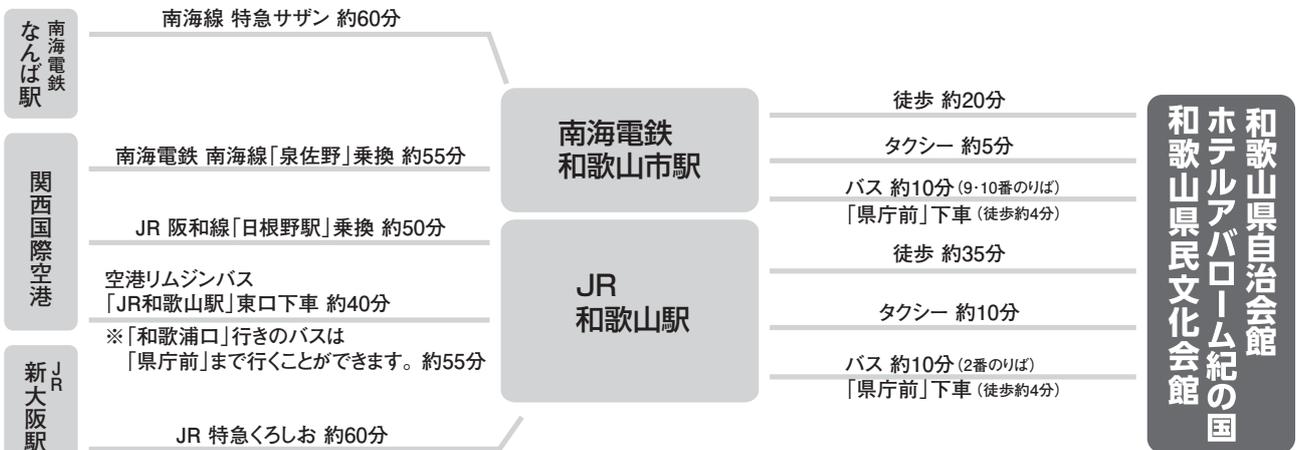
日本赤十字社医学会総会 会則	340
日本赤十字社医学会総会 開催日・場所・会長名一覧	344

# 会場・交通案内

## 会場へのアクセス

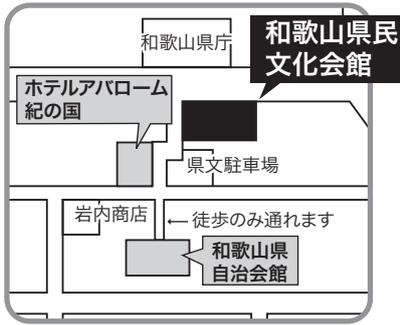


## 交通のご案内



# 会場案内・フロアー図

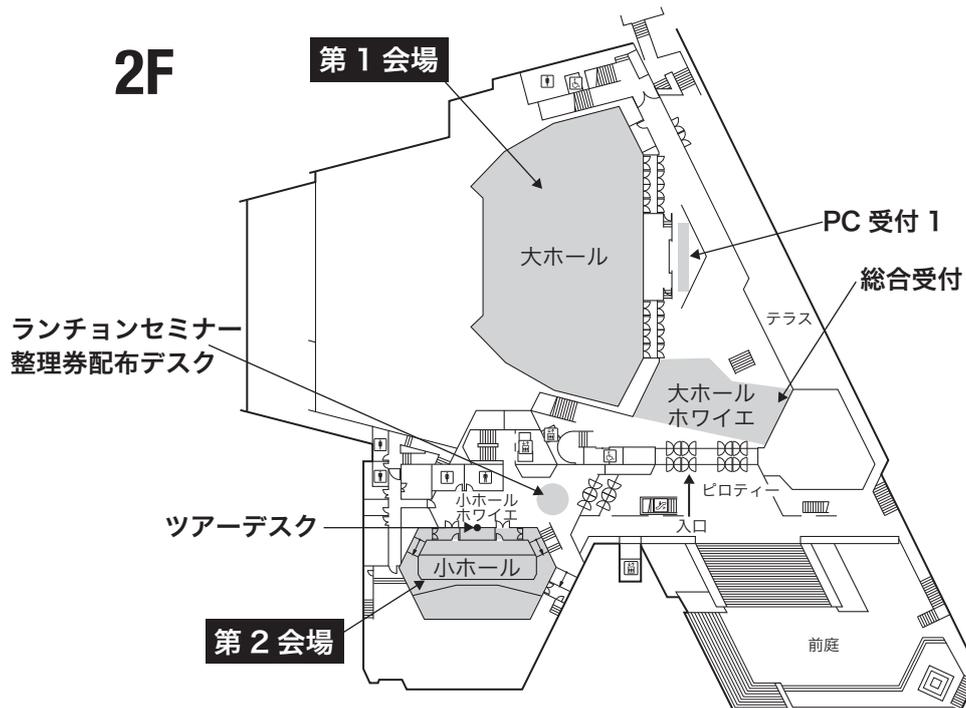
## 【和歌山県民文化会館】



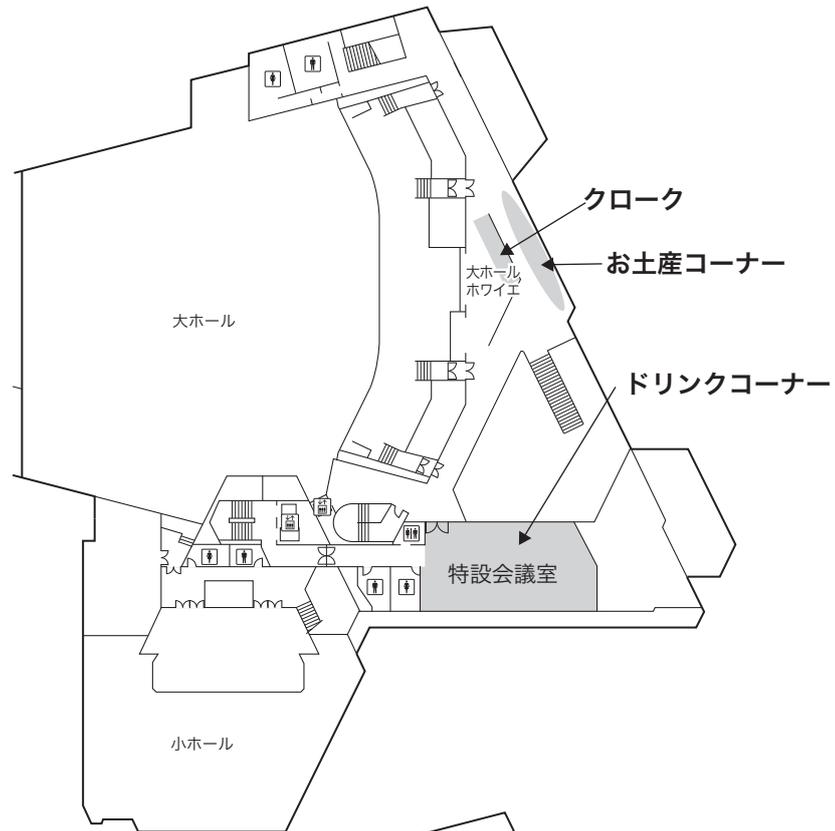
1F



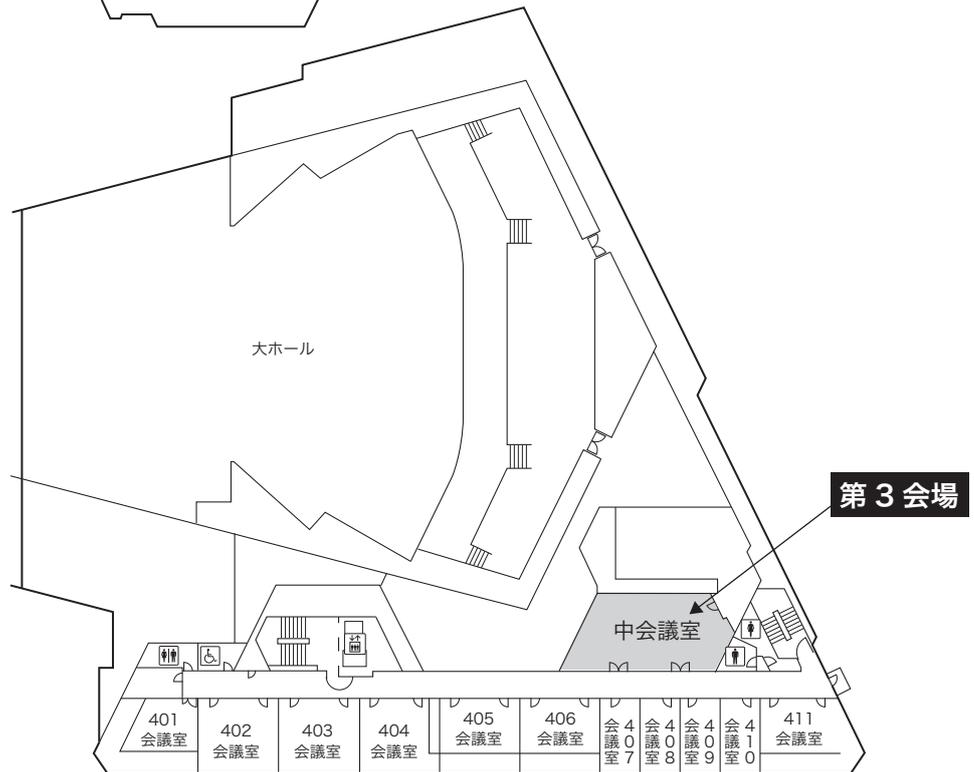
2F



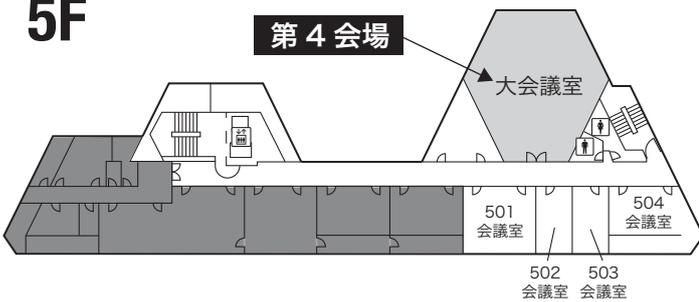
### 3F



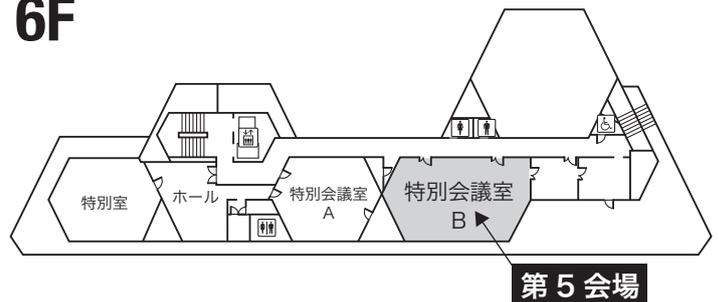
### 4F



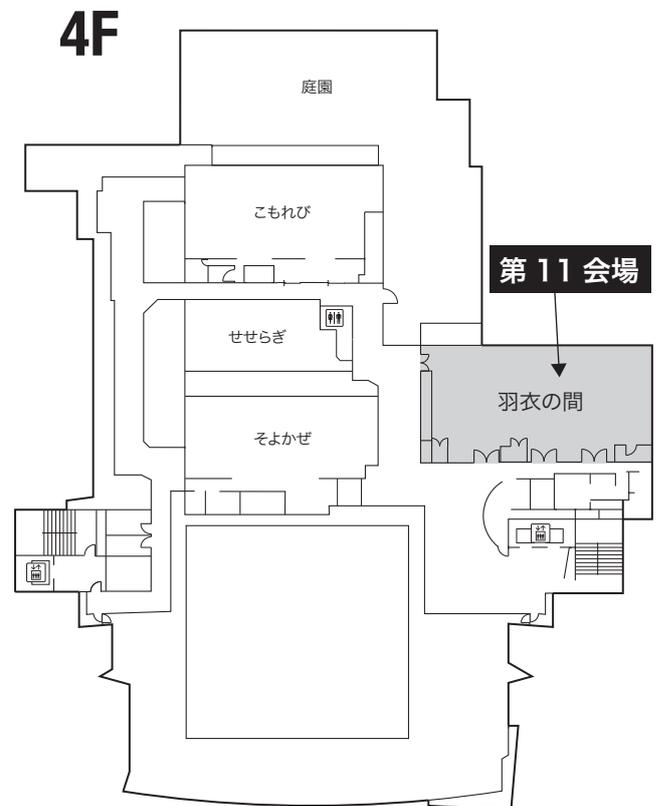
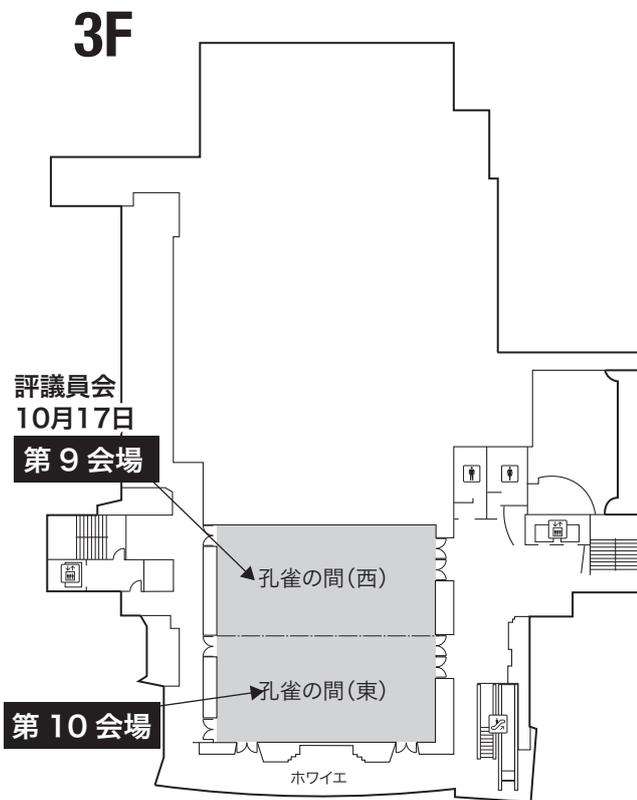
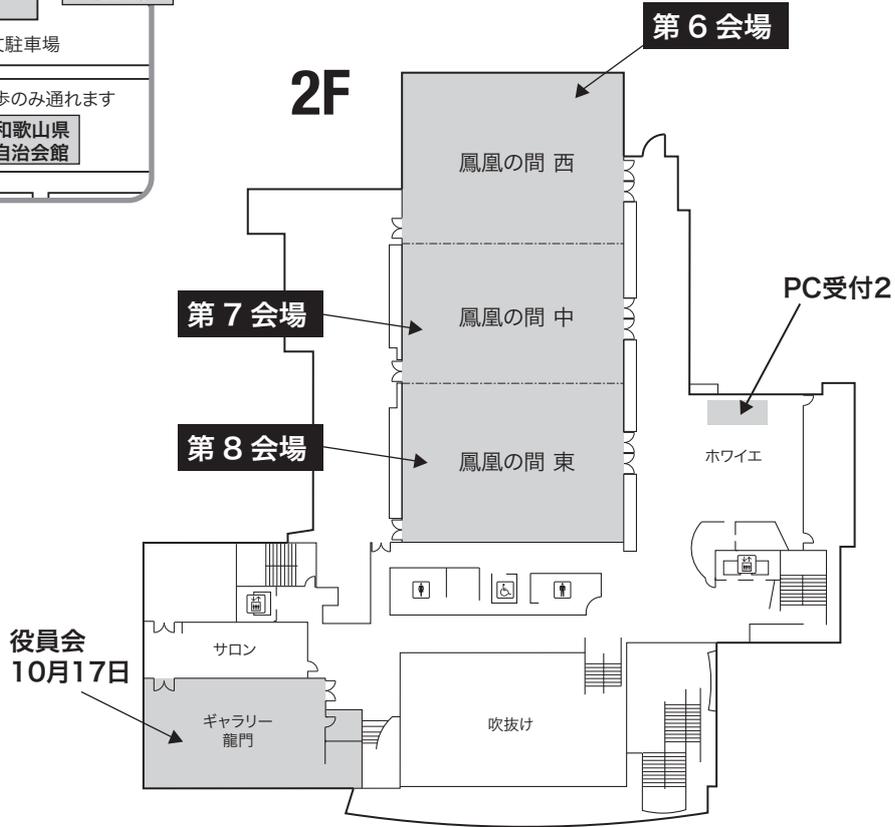
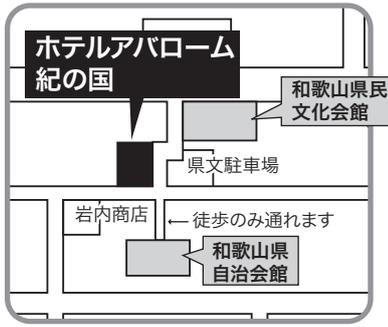
### 5F

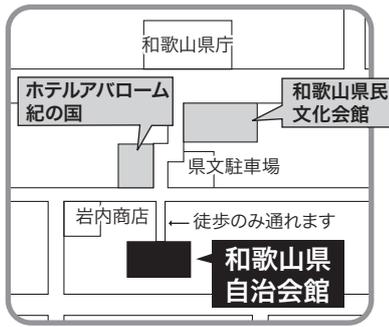


### 6F

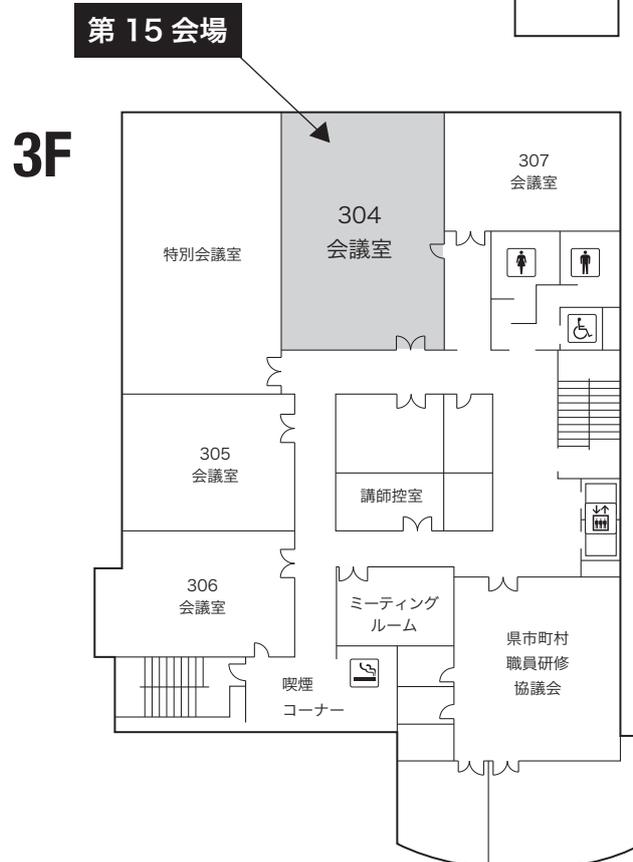
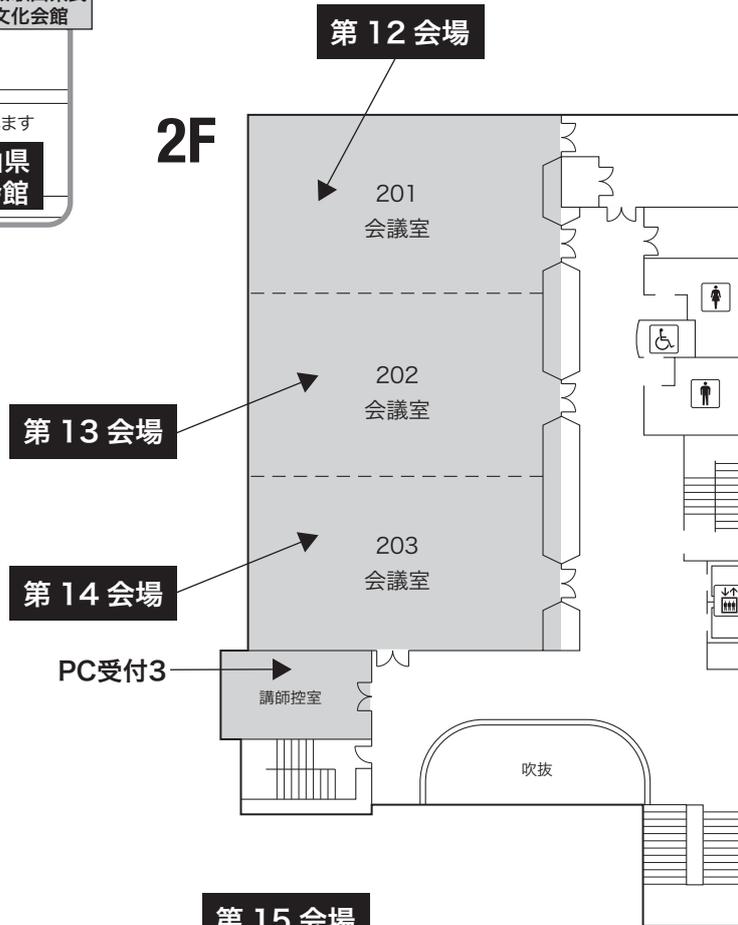


## 【ホテルアバローム紀の国】





## 【和歌山県自治会館】



# 参加者の皆様へ

## 1. 学会参加受付

日 時：10月17日（木）8：15～17：00

10月18日（金）8：15～11：30

場 所：和歌山県民文化会館 2F 大ホールホワイエ（ロビー）

## 2. 受付方法

### 1) 事前登録をされた方

事前送付した参加証をご着用の上、ご入場ください。参加証は再発行いたしませんので、当日は必ずご持参ください。カードケースは受付にてご用意しております。

### 2) 当日参加申し込みされる方

参加登録受付にお越しください。参加登録受付に備え付けの「当日登録申込用紙」に必要事項をご記入の上、登録費を添えて申し込みください。

当日登録費	参加費	10,000円
	医療人の集い	3,000円

## 3. 参加証

会期中は必ずご着用ください。カードケースは参加登録受付にてご用意しております。

## 4. 抄録集

抄録集は、事前に配布したものを必ずお持ちください。（当日入手をご希望の場合は有料（1,000円）となりますので、「総合案内」にお申し出ください。）

## 5. 生涯教育(研修)認定制度

1)「日本医師会生涯教育認定制度」、「日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度」の単位受付を和歌山県民文化会館 2F 「総合案内」に設けております。

2)「日本歯科医師会生涯研修事業制度」は、学会終了後、日本歯科医師会ホームページのEシステムにて各自登録をしてください。

3)「日本看護協会認定看護師制度」は、認定更新手続きの際に学会領収書が必要ですので、大切に保管してください。

## 6. 医療人の集い

日 時：10月17日（木）18：30～20：00

会 場：ホテルアバローム紀の国 2F 鳳凰の間

クローク：上記会場横にご準備しております。

参加費：3,000円

当日参加申し込みをされる方は、和歌山県民文化会館 2Fの「総合受付」にてお申し込みください。

## 7. 呼出し

会場内での呼出しは行いませんので、和歌山県民文化会館 2F 大ホールホワイエ、ホテルアバローム紀の国 2F および和歌山県自治会館 2Fに設置する「会員連絡板」をご利用ください。緊急の場合は、和歌山県民文化会館 2Fの「総合案内」にお申し出ください。

## 8. クローク

館内クロークをご利用ください。

日 時：10月17日（木）8：15～18：00

10月18日（金）8：15～13：00

場 所：クローク 和歌山県民文化会館 3F 大ホールホワイエ

## 9. 昼食

周辺レストラン等をご利用ください。なお、10月17日（木）はランチョンセミナーを開催いたしますので、ご利用ください。

## 10. ランチョンセミナー

10月17日（木）8時15分から「ランチョンセミナー整理券」を和歌山県民文化会館 2F ランチョンセミナー整理券配布デスクにて配布します。先着順となりますので、予めご了承ください。

なお、整理券はお一人様1枚に限らせていただきます。

## 11. 駐車場

和歌山県民文化会館駐車場（和歌山県民文化会館南隣り）

営業時間：24時間

利用料金：100円／40分（7：00～22：00）、100円／60分（22：00～翌7：00）、  
入庫から24時間以内最大800円

## 12. その他

喫煙は、所定の喫煙コーナーでお願いします。

ランチョンセミナー時を除き、講演会場内でのご飲食はご遠慮ください。

### 関連会議・総会

役員会 10月17日（木）11：00～11：50

[場所：ホテルアバローム紀の国 2F ギャラリー龍門]

評議員会 10月17日（木）12：00～13：00

[場所：ホテルアバローム紀の国 3F 孔雀の間西]

総 会 10月17日（木）14：45～15：30

[場所：和歌山県民文化会館 2F 第1会場（大ホール）]

## 座長・発表者の皆様へ

### 座長の皆様へ

担当セッション当日に和歌山県民文化会館 2Fの「座長受付」にお越しください。

事前登録をされていない方は当日参加登録をし、参加証をお受け取りください。

参加費 10,000円 医療人の集い 3,000円

### ◆特別講演・シンポジウム・要望演題・一般口演

①担当セッション開始15分前までに担当会場内前列右手の「次座長席」にご着席ください。

②各セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時間は厳守してください。

### ◆ポスター・診療現場における用具の工夫作品展

①座長は、セッション開始20分前までにポスター座長受付（和歌山県民文化会館 1F 大展示室前）にお越しください。座長用の赤リボン、指示棒と優秀演題選出用紙をお渡しいたします。

②担当セッション開始10分前までにポスターパネル前にて待機してください。

③各セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時刻は厳守してください。

④担当セッションが終了しましたら、座長用赤リボンと指示棒をポスター受付にご返却ください。

### ◆優秀演題の選出について

特に優秀と思われる演題を担当セッションから1題選出して、当日にお渡しします所定の用紙にご記入の上、会場係にお渡しください。ご提出いただきました演題より最終選考を行い、優秀演題として「日赤医学」第65巻第2号に掲載して顕彰し、第50回医学会総会時に表彰します。

### 発表者の皆様へ

事前参加登録をされていない方は和歌山県民文化会館 2Fの「参加登録受付」にて登録をし、参加証をお受け取りください。

参加費 10,000円 医療人の集い 3,000円

### 注意事項

患者及び関係者からのインフォームド・コンセントを確実に得たうえで、個人情報には十分に留意してください。

### ◆特別講演・シンポジウム・要望演題・一般口演

#### 1) 発表時間

①特別講演・シンポジウム

セッションにより異なります。別途連絡しております内容をご確認ください。

②要望演題・一般口演

発表時間5分、討論時間3分

#### 2) 発表方法

①発表はパワーポイントによるPC発表のみといたします。

②発表には、ご自身のPCまたはメディア(USBフラッシュメモリー、CD-R)をご持参ください。

③動画を用いる場合は、ご自身のPCをご持参いただくことをお勧めいたします。

④「5) データを持参される方へ」の項目に記載のルールに基づいた標準環境を用意いたします。画面の不具合やデータの不備等につきましては、すべて演者の責任となりますのでご注意ください。

### 3) PC受付（発表者受付）

①発表1時間前までに、PC受付にお越しください。

②PC受付の開設時間と場所は次の通りです。

〔受付時間〕10月17日（木）8：15～16：30

10月18日（金）8：15～11：00

〔設置場所〕PC受付1（第1～第5会場で発表される方）

和歌山県民文化会館 2F 大ホールホワイエ（ロビー）

PC受付2（第6～第11会場で発表される方）

ホテルアバローム紀の国 2F ホワイエ 第8会場前

PC受付3（第12～第15会場で発表される方）

和歌山県自治会館 2F 講師控室

### 4) 発表進行方法

PCによるプレゼンテーションは、演台にセットされているモニター・キーボード・マウスを使用し、各演者ご自身で操作願います。

#### 発表機材

	Windows	Macintosh
PC本体の持込	○	○
メディアの持込 (USBフラッシュメモリー・CD-R)	○	×
アプリケーションソフト	PowerPoint2003以降	—
動画ソフト	Windows Media Player	—

\*本学会は、PCプレゼンテーションのみの発表になります。

\*動画ファイルのある場合はパソコン本体のご持参をお勧めいたします。

### 5) データを持参される方へ

①当日は発表予定時間の1時間前までに、ご自身が発表される会場の「PC受付」にて試写用パソコンで発表データの確認を行ってください。

②お持込いただけるメディアは以下のとおりです。

USBフラッシュメモリー／CD-R（CD-Rの書き込みはハイブリッド（ISO9660）フォーマットをお使いください。パケットライトなど特殊な機能は読めない原因になりますのでご使用にならないでください。）

（メディアはウイルス定義データが最新のものに更新された状態のセキュリティソフトで、メディアにウイルスが感染していない事を確認の上お持込ください。）

③アプリケーションは以下のものをご用意します。

\*アプリケーション Windows版 PowerPoint2003以降

④フォントはOS（Windows）標準のもののみ、ご用意いたします。

⑤発表に使用するPCは全てXGA（1024×768）に統一してありますので、ご使用のPC解像度をXGAに合わせてからレイアウトの確認をしてください。

⑥動画や音声をご使用になる場合は、データ登録の際に必ずお知らせください。

⑦ファイル名は「演題番号—演者名」としてください。〔例：Y1-99—赤十字花子〕

⑧動画などの参照ファイルがある場合は、全てのデータを同じフォルダに入れてください。

\*動画ファイルの注意点

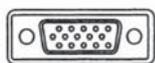
Windowsの場合XP（OS）及びWindows Media Player10の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。（動画ファイルはWMV形式を推奨します。）

⑨発表データ作成後、作成したパソコン以外のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。

- ⑩発表会場ではデータの修正はできませんので、予めご了承ください。
- ⑪試写が終了しましたらデータはLAN回線を経由して、ご発表会場まで転送されます。
- ⑫発表時には、ご発表データの1枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、ご自身で演題上のマウスで操作を行ってください。
- ⑬ご発表データは、「PC 受付」のサーバーと会場のパソコンにご発表データを一時保存いたしますが、これらのデータは本学会終了後、廃棄します。

#### 6) 発表にご自分のノートパソコンをご使用になる方へ

- ①発表予定時間の1時間前までにご自身が発表される会場の「PC 受付」へお越しください。
- ②「PC 受付」の試写用モニターにてケーブルの接続を確認してください。  
「PC 受付」では D-sub15 ピン（ミニ）のケーブルをご用意いたします。一部のノートパソコンでは本体附属（別売り）のコネクターが必要な場合がありますので、必ずお持ちください。



D-sub15 ピン（ミニ）



付属外部出力ケーブル例



- ③ノートパソコンの OS は、下記のことを推奨いたします。  
Windows-WindowsXp 以降 Macintosh-MacOS10.5 以降
- ④ノートパソコンから外部モニターに正しく出力されるか確認してください。  
個々のパソコンや OS により設定方法が異なりますので、事前にご確認ください。
- ⑤デスクトップ上の分かりやすい場所に発表データのショートカット（エイリアス）を「演題番号—演者名」として作成してください。
- ⑥画面の解像度は XGA（1024 × 768）推奨です。  
このサイズより大きいまたは小さい場合、画質の劣化につながります。
- ⑦動画や音声をご使用になる場合は、発表データ確認の際に必ずお知らせください。
- ⑧予め、スクリーンセーバー、省電力設定を解除してください。
- ⑨起動時にパスワード等を設定している場合は、必ず解除しておいてください。
- ⑩会場にて電源をご用意しておりますので、AC アダプターを必ずお持ちください。  
ご発表予定時間の 30 分位前（講演中でもかまいません）に会場内左手前方演台付近の PC デスクまでお越しのうえ、スタッフに PC をお渡しください。スタッフがケーブルを接続し、外部出力の確認を行います。
- ⑪ご発表時には、演台にセットされている TFT モニター、マウス、キーボードをご使用ください。
- ⑫念のため、バックアップデータを必ずお持ちください。
- ⑬発表会場ではデータの修正はできませんので、予めご了承ください。
- ⑭先に PC を預けた会場内左手前方演台付近の PC デスクで、パソコンをご返却いたします。  
講演終了後 PC デスクのスペースの問題がありますので、出来るだけ速やかに PC のお引取りをお願いします。

## ◆ポスター・診療現場における用具の工夫作品展

## 1) 掲示／発表・討論／撤去時間

	10月17日(木)発表分	10月18日(金)発表分
貼付	8:30～9:30	16:00～17:00(17日) 8:30～9:00(18日)
閲覧	9:30～13:00	9:00～11:00
発表・討論	13:00～14:00	11:00～12:00
撤去	14:00～16:00	12:00～13:00

\*展示物は、必ず各自で撤去してください。撤去時間を過ぎても取り外されていない場合は、学会本部にて処分いたします。

## 2) 発表・討論

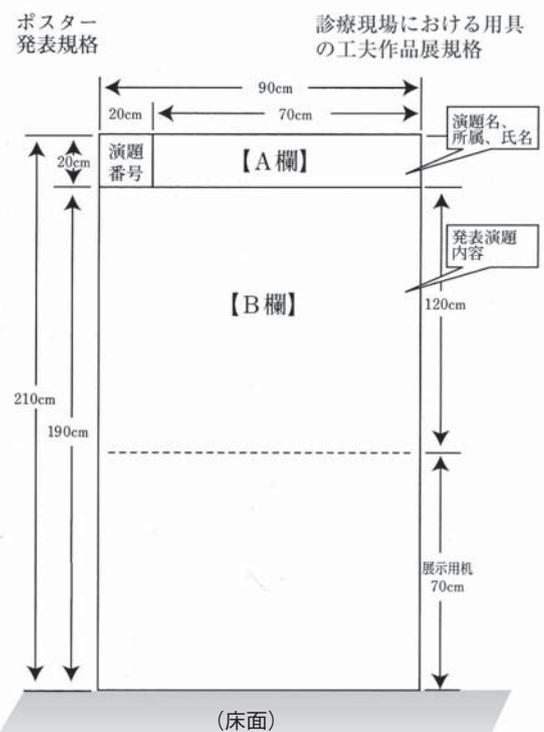
- ①発表時間は一題につき4分、質疑応答2分です。
- ②セッション開始時刻10分前までにパネルの前に待機し、座長の指示に従い発表・討論を行ってください。
- ③発表・討論時は、青リボンをご着用ください。

## 3) ポスター作成要領

- ①演題番号(20cm×20cm)は運営事務局でご用意します。  
パネルに表示してあります。
- ②本文とは別に縦20cm×横70cmに収まるように演題名・所属・氏名を記入したタイトルをご用意ください。(A欄)
- ③ポスターパネルは縦190cm(最大)×横90cmとし、右図の規格とします。(B欄)
- ④貼付は、押しピンを利用し、しっかりととめてください。設営に必要な用具は、運営事務局にて準備します。

## 4) 診療現場における用具の工夫作品展作成要領

- ①演題番号(20cm×20cm)は運営事務局でご用意します。  
パネルに表示してあります。
- ②本文とは別に縦20cm×横70cmに収まるように演題名・所属・氏名を記入したタイトルをご用意ください。(A欄)
- ③説明用のポスターパネルは縦120cm×横90cmとし、右図の規格とします。(B欄)
- ④貼付は、押しピンを利用し、しっかりととめてください。設営に必要な用具は、運営事務局にて準備します。
- ⑤作品は展示用机の上に置いてください。



## ◆一般質疑・討論者へのお願い

- ①質問を始める前に、所属、氏名も述べてください。
- ②時間の都合上、途中で打ち切ることもありますので、予めご了承ください。

◆発表に関するお問い合わせ先

第49回日本赤十字社医学会総会 運営事務局  
株式会社JTBコミュニケーションズ コンベンション事業局  
〒530-0001 大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビル 4F  
TEL：06-6348-1391 FAX：06-6456-4105  
E-mail：49jrcms@jtbcom.co.jp

◆その他

一般演題の中から、優秀な発表（座長推薦・学会長推薦）を学術誌「日赤医学」第65巻第2号に掲載いたします。

## 「日本赤十字社医学会」役員・評議員・来賓・招待者の皆様へ

- ①当日は、和歌山県民文化会館 2F 「役員・評議員・来賓・招待者受付」にお越してください。
- ②事前参加登録手続きが完了していない役員・評議員の方は、「役員・評議員・来賓・招待者受付」にて参加申込みをお願いいたします。

## 第 48 回日本赤十字社医学会総会の優秀演題表彰

前回の第 48 回医学会総会における優秀演題に、下記の 10 題が選ばれ第 1 日目の総会の席上で表彰されます。全国から集まった赤十字の仲間です。祝福したいと思いますので、ぜひご出席くださいますようご案内いたします。

### 【優秀演題と発表者】

- Y2-44 医療救援活動を通じた早期復興への貢献  
熊本赤十字病院 国際医療救援部 曾篠 恭裕
- Y5-33 外傷性頭蓋内出血に及ぼす抗血栓薬と易転倒性の影響  
秋田赤十字病院 循環器科 和田 優貴
- Y8-01 コミュニケーションミックスの広報が赤十字を変える  
名古屋第二赤十字病院 企画課 高木真理子
- Y9-09 中山間地域基幹病院との退院支援～おしかけ連携を行って～  
松江赤十字病院 医療社会事業課 上田 崇平
- Y9-46 急性期病院におけるチーム医療による治療食提供率向上の取組  
安曇野赤十字病院 診療情報管理課 神戸 洋介
- Y10-26 グラム染色評価を導入した感染症患者における薬剤管理指導  
前橋赤十字病院 薬剤部 丸岡 博信
- O3-14 認知症ケアチーム委員会の取り組み - アンケート調査から見る成果と課題 -  
庄原赤十字病院 看護部 本田 利美
- O7-03 高松赤十字病院における diffuse large B cell lymphoma の治療成績：20 年間の検討  
高松赤十字病院 血液内科 井出 眞
- P-269 救命救急センターにおけるこころのケア～第 1 報 患者や家族への介入～  
徳島赤十字病院 臨床心理士 高芝 朋子
- P-312 当院における生体臓器移植検査への取り組み  
福岡赤十字病院 検査部 橋口 裕樹